

製品名: RAP1GAP ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02522**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.45mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 73 kDa; Observed MW: 95 kDa

抗原情報

遺伝子名	RAP1GAP
別名	RAP1GAP; KIAA0474; RAP1GA1; Rap1 GTPase-activating protein 1; Rap1GAP; Rap1GAP1
遺伝子 ID	5909
SwissProt ID	P47736
免疫原	ヒト RAP1GAP の合成ペプチド

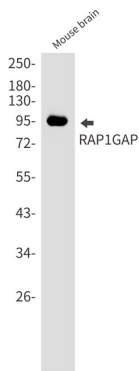
背景

核 Ras 関連調節タンパク質 RAP-1A (KREV-1) の GTPase 活性化因子であり、これを推定上不活性な GDP 結合状態に変換します。

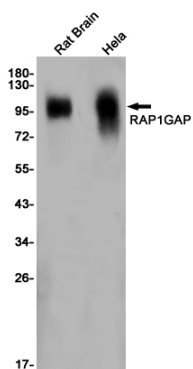
研究分野

シグナル伝達

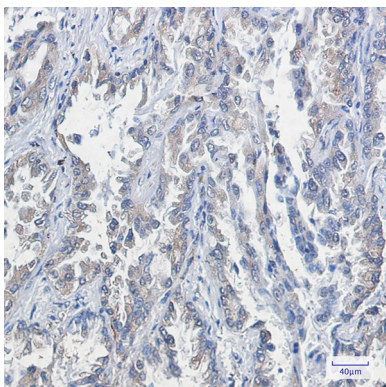
画像データ



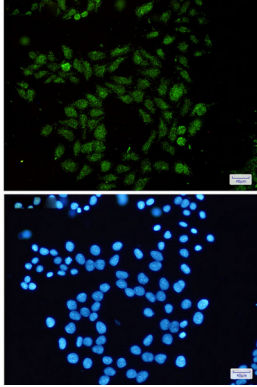
RAP1GAP 抗体を使用したマウス脳溶解物中の RAP1GAP のウェスタンブロット分析。



RAP1GAP 抗体を使用したラット脳 HeLa 溶解物中の RAP1GAP のウェスタンブロット分析。



RAP1GAP 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。



RAP1GAP 抗体と DAPI (青) を使用した HeLa 中の RAP1GAP (緑) の免疫細胞化学分析。